2024 年 6 月

抗gAChR抗体（RIA法）受託測定のご案内

自己免疫性自律神経節障害とは (AAG ; Autoimmune autonomic ganglionopathy)

自己免疫性自律神経節障害は、自己免疫系の異常によって引き起こされる自律神経系の疾患であり、罹患者は起立性低血圧による立ちくらみや動悸・失神、口腔内の乾燥、発汗障害、排尿障害、便秘や下痢などの腸管運動障害、性機能障害など、多彩な自律神経症状を呈します。

抗gAChR抗体（抗ガングリオニックアセチルコリン受容体抗体）とは

自律神経節アセチルコリン受容体（gAChR ; ganglionic acetylcholine receptor）は、自律神経節に存在する神経型ニコチン性アセチルコリン受容体です。
主に 2 つのα3 サブニット、 3 つのβ4 サブユニットから構成され、交感神経・副交感神経いずれにおける節前・節後線維のシナプス伝達を仲介しています。
抗 gAChR 抗体は、gAChR に結合することで、自己免疫性自律神経障害（AAG）や胃腸運動障害などに関与するといわれています。

【測定原理】

RIA 法（Radioimmunoassay）にて、抗 gAChR 抗体 を測定します。

【判定基準および結果表記】

判定基準※1	結果報告欄の表記
15pmol/L以上　：陽性	○○pmol/L
10pmol/L以上～15pmol/L未満　：境界域	境界域
10pmol/L未満　：陰性	陰性

※１：「RiaRSR™gAChR Ab」添付文書より。

◆受託測定の流れ・注意事項◆

項目名	測定料
抗 gAChR 抗体（RIA） ＜衛生検査所非該当＞ ※2	35,000 円 （税込 38,500 円）

※2：本検査は、「衛生検査所」にて行わない検査です。予めご留意ください。

◇ご報告
弊社に検体が届いてから25営業日以内でご報告いたします。

◇材料及び必要量
血清 500μL
採取後、-10℃以下の凍結にて保存してください。

◇発送方法
弊社HPから測定の申込みを行った後、申込書を同封し、検体は凍結状態で弊社に到着するように、ご発送ください。
検体到着は、平日 月曜日～金曜日の午前中着指定でお願いいたします。

◇注意事項
RIA法（Radioimmunoassay）による検査です。
弊社が従来行っていたLIPS法（LuciferaseImmunoprecipitation system）による検査(2024年5月末をもって終売)とは、測定原理が異なります。
当該検査結果に関する比較・相関データはございません。

お預かりする検体は、原則、検査終了後に廃棄いたします。
弊社にて保管いたしかねますのでご了承ください。
患者名等の個人情報が記載されている場合、受付をお断りする場合がございます。通し番号等暗号化処理をした上でご依頼頂くようお願いいたします。
本検査は研究を目的とした検査の為、検査結果を診断に使用することはできません。また、保険請求することもできませんのでご注意ください。

随時、受託測定を承っております

検索はこちら コスミック 受託測定

＜お問い合わせ先＞

株式会社コスミックコーポレーション　営業部
E-mail:cc@cosmic-jpn.co.jp